

医学部医学科 5年 鈴木崇宏

派遣期間：2016年1月3日～1月12日

ベトナム国家農業大学

◆指導内容

1. 「は」と「が」の違い
2. 「～んですか?」「どうして～んですか?」状況説明を求める表現
3. 「～んですが、疑問詞～したらいいですか?」
4. 可能動詞
動詞の種類への復習、どのように動詞が変化するか。
ex. 「着ることができます」→「着られます」
5. 尊敬語、謙譲語、丁寧語の基本
6. 仮定法 「～たら、」
7. 俳句の紹介
松尾芭蕉の俳句の紹介と解説。俳句を作ってもらっての発表と解説。
8. 大きな古時計の合唱
歌詞の意味を説明しながら。ベトナムでは「最後の授業」という歌らしい。
9. 卒業式
漢字を生徒一人一人にプレゼントした。

日本人の先生は私を含め、2人であったので、発展コースと中級コースに分けて指導を行った。午前と午後の指導を日本語教案に平日毎日行った。休憩をはさみ、その時間に日本文化について触れてもらおうと、剣玉や折り紙、筆の使いかた、マンガ、アニメの話などをするようにした。

◆指導以外での交流

朝ご飯から夜ご飯まで常に一緒に過ごしてくれていた。毎食、何が食べたいのか尋ねてくれ、学校の周りの多くの飲食店へ連れて行ってもらった。食事中の会話やカフェでの会話は、各々の国のことについて様々なことを語った。休日にはハノイの中心街に連れて行ってもらった。運がよく、ホーチミン廟の中も見学することができた。ハノイの町は多くの外国人観光客が訪れており、多くの文化や考え方が入り乱れているようで、活気にあふれていた。ベトナム人の時間にゆとりを持った行動、細かなことには気にしない雑把な性格も、この日に体験できたような気がする。

ベトナム学生のアパートでパーティーもした。お互いに各国の料理をふるまった。私たちはカレーライス、手巻き寿司、お好み焼きを作り、ベトナム学生は春巻き、鍋をふるまってくれた。おいしい各国の料理を楽しみながら、ハノイビール、ベトナムで作られた日本

酒を飲み、会話を楽しんだ。日本食を気に入ってもらえたようでほっと一安心だ。

ベトナム人の学生みんなでの食事、観光地を歩き回った休日、ベトナムのアパートでのパーティー、ベトナムの文化に深くつかることができたと思う。観光しただけではわからない、その国の生き方、考え方、文化を垣間見ることができた。

◆感想と反省

この派遣は驚きと学びと発見にあふれた充実したものであった。日本語教室のベトナム人学生のやる気と学びへの貪欲さ、そしてレベルの高さに驚愕した。事前に準備していったものは全くレベルが追いつかず、授業内容を変更することとなった。また、授業以外の時間にも積極的に私たち日本人と会話をしようとし、何か学び取っていこうとする姿勢は私自身、見習わなくてはならない点でもあった。

授業は、第一に楽しく、そして、日本のことを好きになってもらうように努めたつもりだ。ただただ教案に沿って教えていくのではなく、授業の中に山形や自分の故郷についての紹介や歴史、文化、音楽など多くのことを対話や写真、もっていった実物（剣玉・折り紙・筆・竹とんぼ・紙風船・和紙・駄菓子・コミック・絵本）を通して、「日本」について少しでも感じてもらえるように意識した。レベルの高い生徒に合わせてしまい、中にはついてこられない学生がいたことは反省である。最終日の授業は卒業式という形にした。「金八先生」が漢字一字をプレゼントしていたことを思い出し、前日の夜に生徒一人一人に合った漢字とメッセージを書いた。漢字に込められた思いを伝えて、プレゼントした。彼らの学びへの意欲のステップになって、私たちと一緒に過ごしてくれた感謝の思いが伝わってほしい。

ベトナムの生活に深く浸ることができ、少しだけだがあちらの国の国民性や食文化、国の成り立ちや言語、声の大きさや仲間への気遣い、どれも新鮮で、毎日が発見に溢れていた。それは同時に、日本についても考える機会を与えてくれた。経済レベルでいえば、日本の方が裕福であるに違いない。値段の高い食事、衣服、清潔な生活環境、高い教育を受けていることだろう。しかし、ベトナムには、「この国で暮らしたいなあ、もっと長くいたいなあ」と思わせるような何かがあった。それは、誇りや活気、人懐っこさ、優しさ、思いやり、向上心なのかもしれないし、あるいは日本人（自分）に欠落した何かかもしれない。貴重な機会を与えてくださり、ベトナムのみなさん、国際交流室のみなさんに感謝します。

◆今後の展望

言語の学びの大切さ、自らの無知、普段過ごしている井戸のような環境とそこに収まることでの思考の制限を、身をもって感じた。今後、広い視野を持てるようにこのような機会をもっと取り入れていくこと、日々の勉強に丁寧に取り組むことを意識したい。

将来的には、医師となっていくが、留学または国際協力等で世界の人たちと関わり、広い視野を持った人間になりたい。